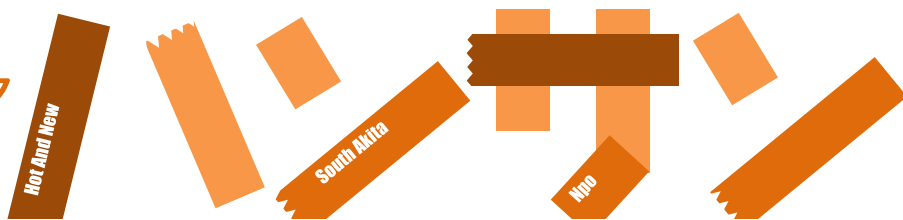


県南のNPOを情報でつなく、ささえる。

秋田県ボランティア NPO 活動ニュース

「県南版」



P2 ……活動ウォッチング

NPO 法人角館里山再生プロジェクト

P3 ……がんばる地域応援隊

一般社団法人地域力 WORKS やまもり (湯沢市)

P4 ……あきたスギッチファンドからのお知らせ

秋田県「寄り添う市民活動」

緊急サポートファンド 募集開始!

今月の表紙

「金澤朝市」(金澤朝市実行委員会)

7月18日(土)、新型コロナウイルス感染拡大防止のために遅れていた今年度第1回金澤朝市が、感染防止対策を取ったうえで開催されました。新鮮な野菜や果物、菓子、惣菜、手芸品など多様な商品が出品され、開店時の朝6時には会場(元JA駐車場)にオープンを待ちわびたお客さんがたくさん集まりました。買い物だけが目的ではなく、ご近所さんや顔見知りの人とのコミュニケーションの場にもなっており、地域の皆さんにとっては毎週土曜日の楽しみでもあります。(八嶋 英樹)

8

August 2020

Vol.153



NPO 法人
角館里山再生プロジェクト（仙北市）

代 表/小林郁男さん
連絡先/TEL 0187-55-4808

■地域の里山を守る活動

城下町の里山には、様々な歴史や文化が息づいていますが、時代の流れとともに里山に人間が入ることがなくなり、^{やぶ}藪の中に埋もれつつあります。角館里山再生プロジェクトはそんな里山を再生するために立ち上がりました。楽しく、安全に、笑顔溢れる里山づくりをめざして活動を行っています。

■団体の活動目的

- ・森林里山環境保全
- ・里山周遊ルート整備
- ・地域・都市圏住民との交流
- ・熊対策
- ・学校教育への貢献

（令和2年度年間事業計画）

- ・古城山、外ノ山再生及び環境保全活動 4月～11月
- ・天神山（神明社周辺）環境整備 4月～10月
- ・里山地域交流事業（里山食育活動）4月～11月
- ・角館里山トレッキングルート策定 4月～3月



●7/21 里山環境保全活動が実施されました●



7月21日には角館神明社の境内にある天神山で環境整備活動が行われました。この作業には大曲支援学校せんぼく校も参加しており、開始前には神明社の境内で安全祈願も行われました。



大曲支援学校せんぼく校の小学部・中学部の児童生徒約40人は遊歩道の枯葉や枝などをきれいに片づけました。



天神山からは秋田新幹線や在来線の車両が走る様子が見られ、通過時間に合わせて列車に向かってみんなで旗や手を振りました。

がんばる地域応援隊



Vol.2 一般社団法人地域力WORKSやまもり(湯沢市)

や...やってみよう! ま...まきこもう! も...もちよう! り...りのベーしょん

●空き家利活用のアキノミヤ・ベースカフェで「Café山歩道(カフェさんぼみち)」テストオープン●

湯沢市秋ノ宮温泉郷に入って間もなくのところに AKINOMIYA-BASE (アキノミヤ・ベース)があります。2017年に一般社団法人地域力 WORKS やまもりが中心となって温泉付きの空き家を市民有志と一緒に改築したコミュニティスペースで、田舎らしいゆったりとしたのんびり空間です。

秋ノ宮温泉郷まで来たら休憩してもらおうと、土曜と日曜の 11:00~15:00 に「Café 山歩道(さんぼみち)」を7月からテストオープンしています。かつて別の場所で運営していた「コミュニティカフェやまもり」が再始動したものです。8月は食事メニューとして「山歩道カレー」とピリッと刺激的な「秋ノ宮いちごカレー」との合いがけカレーを提供しています(一日10食限定)。



●住民同士の交流拠点 AKINOMIYA-BASE●

湯沢市は農山村での体験型コンテンツの商品化に適した地域資源が充実していますが、既成概念や固定観念があり、なかなか生かし切れてない様子もうかがえると地域力 WORKS やまもりの事務局長柴田裕さんは言います。AKINOMIYA-BASE はこれからの未来をどう生き続け暮らしていけるのかという仕組みづくりへのアプローチの一つとしてできた住民同士の交流拠点です。集まりやすい、気楽な場所になればと柴田さん。

●ゆっくりと時間が流れる秋ノ宮の自然の中で楽しい体験交流●

平成25年設立の地域力 WORKS やまもりでは自然を生かした様々な体験メニューも提供しています。

- ・爽快! 秋ノ宮散歩 ノルディックウォーキング体験
- ・秋田杉の森 スノーシューウォーキング体験
- ・熱々の美味しさ! 薪窯で焼くピザづくり体験
- ・炭火でぐるぐる! バウムクーヘンづくり体験

その他、木工体験や流しそうめんなど子どもたちが喜ぶ体験も提供できます。子ども会等、団体でのお申込みも可能です。

(お問い合わせ)

一般社団法人地域力 WORKS やまもり

電話 0183-56-2717 FAX 0183-56-2718



AKINOMIYA-BASE(アキノミヤ・ベース) 所在地:湯沢市秋ノ宮字山居野 11-89
「Café 山歩道(さんぼみち)」は原則土日 11:00~15:00 まで
(営業日については地域力 WORKS やまもりの Facebook ページでご確認ください)

News あきたスギッチファンドより

市民活動団体を資金面から応援する、認定 NPO 法人あきたスギッチファンドからのお知らせをお伝えします。

■秋田県「寄り添う市民活動」緊急サポートファンド 募集開始！

新型コロナウイルス感染拡大により、市民活動の停滞が余儀なくされています。今後、「新しい生活様式」の実践が求められていく中で、これまでと同じように活動できなくなった団体も多くあるのではないのでしょうか。そこで、この度秋田県からの補助金を受けて、あきたスギッチファンドでは、助成事業 秋田県「寄り添う市民活動」緊急サポート事業を実施します。これは With コロナの時代に対応した市民活動等に対し助成するもので、団体の活動を後押ししようというものです。

上限20万円コース 10団体
上限30万円コース 4団体
(いずれも助成率10/10以内)

【対象者】

秋田県内に拠点を置き、活動の主たる範囲が秋田県内である NPO 法人やボランティア団体等

【対象事業】

With コロナの時代に対応した市民活動等。
第23回あきたスギッチファンド助成事業の「新型コロナウイルス」対応緊急支援ファンドで採択された団体も、採択された事業を発展させた形、あるいは異なる事業であれば応募することができます。

（取組例）

- ・子ども食堂とフードバンクなどの活動、それらのネットワークづくり
- ・フリースクールにおけるリモート対応による学習支援
- ・オンラインを活用した子育てサロンの開催
- ・「新しい生活様式」に対応したセミナーの開催

【応募締切】 8月25日(火) 締切厳守 当日必着

■第23回あきたスギッチファンドの採択事業(県南地区)

7月19日(日)、第23回秋田スギッチファンド公開審査会が開催され、県南からは2事業が採択となりました。

(団体名/事業名/事業内容)

①[新型コロナウイルス]対応緊急支援ファンド 20万円
団体名/特定非営利活動法人 横手フットボール倶楽部
事業名/プロコーチによるオンラインコミュニケーショントレーニング

②本ファンド 50万円
団体名/聴覚障がい者のための観光マップを作ろう会
事業名/聴覚障がい者のための観光受入整備事業



地域にはたくさんの課題があります。そんな地域の課題を解決しようと様々な活動をしている団体に対し、あきたスギッチファンドが助成金を交付しています。一口1,000円から、お好きなファンドを選んで寄付をしてみませんか。

詳細はあきたスギッチファンドのホームページをご覧ください(あきたスギッチファンドで検索)県南の団体は南部市民活動サポートセンターでもご相談を承っております。(月・火・水・金 9:00~18:00)

秋田県ボランティア・NPO 活動ニュース県南版

ハンサン

2020年8月10日発行
8月号 VOL.153

発行：秋田県あきた未来創造部地域づくり推進課

〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1 TEL.018-860-1245

編集：特定非営利活動法人秋田県南 NPO センター (南部市民活動サポートセンター)

〒013-0046 横手市神明町1-9

TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038

南部市民活動サポートセンター

【相談受付】月・火・水・金 9:00~18:00
土・日 9:00~17:00

【休館日】木曜日・年末年始(12/29~1/3)

〒013-0046 横手市神明1-9

TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038

E-mail: ssc7002@luck.ocn.ne.jp

http://www.akita-kenmin.jp/



編集スタッフの
つぶやき VOL.03

協働推進事業担当
高橋 茂

あきたスギッチファンド審査会が7月19日遊学舎で開催されました。コロナの影響で例年より一カ月遅れの開催でしたが、さてどのような事業が出てくるのか。地域活動が停滞していないだろうか、それとも課題がさらに増え益々忙しくなっているだろうか。コロナ時代の地域活動を占う審査会でもありました。ふたを開けてみるとなんと旺盛な企画力と行動力、そして多彩な事業の数々・・・緊張の中にも見ごたえのあるプレゼンばかりで運営委員としてじっくり楽しませていただきました。こんな熱い人たちがいる秋田県ならコロナ時代も大丈夫！